

広報 いまり

昭和29年8月19日
第3種郵便物認可

毎月1日発行 定価1部20円 昭和53年7月1日 伊万里市役所総務部企画課発行

No.293



伊万里市民病院改築工事 ・ 完成予想図

'53

7月

いよいよ新館建築に着手

市民病院の改築設計書ができる

再建が待ちのぞまれる市民病院の設計書が完成し、7月から新館建築工事に着手することになり、昭和54年4月には完成、5月から診療開始を目標にしています。

現在の病院は、昭和29年の市政発足と同時に、二里村立から市立市民病院として、診療科目7科目で運営を続けてきましたが、建物も老朽化し、冷暖房の施設もなく、併せて医師もここ数年内科医1人の診療ということもあり、患者も減少し、毎年赤字経営を続けています。

昨年、市長は市議会議員・学識経験者・民間団体・行政機関の各代表者で構成する病院事業運営審議会に、病院再建について審議をお願いし、その答申にもとずいて、再建にあたっての諸問題をあらゆる方向から検討を重ね、市民病院整備計画を樹て、総事業費7億8,990万円で昭和52年度用地売却、昭和53年度新館建築、昭和54年度完成の3か年継続事業とする案を市議会に提案し議決されました。

新しい病院は、現地の西側

に、すでに用地造成を終り、合わせて8,267平方メートルの敷地に、地下1階、地上4階の鉄筋コンクリート建物延べ3,562平方メートルです。

地下1階は給食室、機械室、本館1階は中庭を中心に、外来診察室、レントゲン室、検査室薬局、事務室、2階には手術室医局、会議室、3階と4階は病棟で3階一般病床45床、4階結核病床26床を、南側に明るい空間を確保し、北側の眺望とともに、快適な入院生活ができるよう配慮されています。

冷暖房設備はもちろん、中央部にエレベーターを配置し、2か所の階段、3・4階にはバルコニー、タラップを取付けるなど、非常時に万全を期していま

す。

色彩についても、陶磁器の町として栄えた伊万里の伝統ある焼き物の色と、周辺の緑の環境とマッチさせ白色系を基調とした、落ち着いた感じに整えることにしています。

一方、診療機能についても、まず第1に常勤医師4人・非常勤医師3人を確保し基準看護体制とし、第2に検査部門の充実と医療機械の整備を図ることによって、老人病および成人病対策としての建診センターと、老人および身体障害者の機能回復と社会復帰を促進するためのリハビリ施設も設けられます。

第3には、休日夜間急患に対処するため、医療従事者の配置と空床の確保により、救急医療



▲改築を待つ市民病院

んだままの参加などもあった。このようにグループづくりや、その参加は一寸した工夫で生れ、それがやがて人づくり、町づくり、社会づくりにつながってゆく。大会はお盆までつづくこと、お世話いただく役員や審判の方々の御苦労は大抵ではない。

今年の大会には間に合わないが、市民皆さんのこのスポーツ熱に答えて市でも球技場に夜間照明をつくることにしたので完成すればさらに利用の時間帯がのびることになる。

昨年十一月六日伊万里市は「スポーツ都市宣言」をして、各方面にその輪が広がりに、早朝野球、ママさんバレー、ゲートボール、民踊と男も女も、大人も子供も全市民がスポーツに参加することになった。

体力づくりの目標は健康、二に親睦、そして明るく楽しい町づくりにある。犯罪や非行が身動きできなくなるには社会全体が明るい。私はそれを、体力づくり、グループづくりで達成したい。

体制を整備することにしていま
す。

森山水道部長・福田市民病院長

相次いで亡くなる

外科医師が着任

市民に親しまれ安心して治療
が受けられる病院を旨として、
医師確保に努力していましたが
5月から一番ヶ瀬医師着任に
続いて、6月から長崎大学医学
部外科学第2教室から、市嘱託
の外科医師として、山本賢輔氏
宮本峻光氏、青木史一氏の3人
の外科医師が、交替勤務で外科
診療にあたられています。



故 森山 茂氏

市水道部長森山茂氏（53歳）
が、6月6日、交通事故のため
亡くなりました。

森山部長は、49年4月に就任
以来、龍門ダム、長浜ダムの建
設、上水道第5次拡張工事など
に手腕を発揮され、今後の活躍
が期待されていました。

また、市民病院長福田道也氏
（57歳）も、6月25日、病氣療
養中の九大附属病院で亡くなり



故 福田道也氏

ました。

福田院長は、51年4月に医師
不足に悩んでいた市民病院に就
任、市民の診療にあたられ、患
者の信頼も厚く、特に病院改築
を目前にしての逝去は、惜しま
れてなりません。

謹んで故人のごめい福をお祈
り申し上げます。

市職員人事異動

- 5月31日付
▷退職＝足達淑子（市民病院課
長補佐待遇）
- 6月1日付
▷総務部総務課付＝松尾竹四
（市民部市民課長）▷市民部市
民課長事務取扱＝松園家晴
▷建設部＝塚部芳和（佐賀県派
遣）▷佐賀県派遣＝副島秀雄（
建設部）
- 6月6日付
▷死亡退職＝森山 茂（水道部
長）
- 6月26日付
▷死亡退職＝福田道也（市民病
院長）

市の人口

（6月1日現在）

総人口	60,784人
男	28,777人
女	32,007人
前月比	－25人
世帯数	16,174世帯

広報こよみ

- 1日～7日 全国安全週間
- 11日 交通事故相談日（生活相
談課）
- 15日 大川内山キャンプ場開き
- 20日 無料法律相談日（生活相
談課）
- 27日 交通事故相談日（生活相
談課）

毎月1日は

「市民防火の日」



去る六月十七日に第四回
早朝ソフトボールの開会式
が行われたが、わずか四年
の間に参加チームが二十数
チームから百九チームに膨
れ上り、参加人員千五百人
とすれば市民四十人に一人
が参加していることになる
私は、この日国見台に結
集された若人のいきおいを
見て、体力づくりがそのま
ま発展する伊万里市づくり
になっていくことを痛感し
た。

チームは職場毎に、町内
毎に或は親睦会を中心にと
色々工夫がこらされ、中に
はコピー店に集まるお客
様で編成されたもの、国道
二〇二号線沿いに住む仲間
達でつくられたもの、昭和
二十三年に生れたもの同志
のチームなどユニークなも
のがあり、さらに今年には女
子を主体としたチームも参
加している。

開会式に親子づれの姿、
また稲の苗をトラックに積

飲酒運転取締りはもっと厳しく

松浦町交通対策協議会アンケート結果

町民総決起による「交通安全宣言」をした松浦町交通対策協議会では、免許所持者250人（男164人、女86人）の飲酒運転についてのアンケートをまとめました。結果は次のとおり。▷飲酒運転取締りはもっと厳しくが58%、厳しすぎるは16%。▷飲酒運転防止の効果的な方法には、飲酒による事故者は永久に免許取消しに。酒を出すのがあたりまえの風習を正す。飲酒の場合はキーを預かる、預ける

などの意見がありました。▷過去1年以内に飲酒運転をしたことがあるは22.4%で、それについてどう思うかでは、もう飲酒運転はしないと反省した人50%、反面、何とも思わなかった54%、仕方がないと思った35.7%、運が悪かった89%などを合わせて50%になっています。また、飲酒運転の理由では、帰るのに不便41%、あとでとりに行くのが面倒18%、翌日の通勤に不便25%などとなっています。

す。さて、あなたはのでしょうか。これくらいならとか、警察官に見つからなければという安易な気持はありませんか。

しかし、ちょっとした油断が大きな事故につながり、場合によっては被害者はもちろん、加害者も、個人だけでなく家族も悲惨な生活を送ることになります。

たしかに、車を運転する人にとって、車はひとときも欠かせません。しかし、酒を飲んだら運転しない。のんだらるな、のるならのむな！の鉄則を守る強い意志も必要です。

ある自治公民館の活動に思う

《伊万里公民館長 杉本茂助》
 動が盛んなところであるが、特に、先日開催された大川内町正力坊自治公民館による、班対抗のバレーボール大会は今年で五回目を数え、まさに意気さかんなものがある。

約60世帯の自治会であるが、当日は早朝から区長、館長以下区民の老若男女が全員で汗だくになってのグラウンド整備で、午後の開会時には広く立派なグラウンドができあがっていた。

グラウンドは、フェンスで囲まれその上には長崎県の漁師からいただいたという漁網が張られ、ネットの支柱も上下の自在金具のみが購入され、手造りで市価五万円の支柱が三割以下で創作されたものであり、区民相互の工夫と努力が偶ばれた。

特記すべきことは、四班に編成された各班に、中学生や高校生が青壮年と共に一体となった

青少年非行の多発化と低年齢化の問題が、国をあげての大きな社会問題となっているが、当市でも昨年1年間で警察に補導された20歳未満の青少年は680人にも達している。

先きに佐賀県でも青少年健全育成条例が施行され、青少年の健全育成と青少年をとりまく環境の浄化を積極的に推進しようとする体制づくりがなされたことは誠に喜ばしいことである。

そして、今後は行政的なテコ入れと併せて公民館における社会教育的な配慮が極めて重要な意義をもつことになる。

なかでも自治公民館活動こそ最優先的な課題として検討され具体化すべきことではないだろうか。

こうした中であって、我が伊万里四地区ではスポーツ活動を中心とする地区ぐるみの自治活

組織になっており、青少年の社会参加の機会が、区民の理解の中で位置づけられ、地域全体がスポーツ活動を基盤として、全体の和と暖かい人間的なふれ合いのムードを盛りあげ、コミュニティづくりの素晴らしい高まりが感じられた。

ややもすれば、青少年の健全育成や町づくり運動が、かけ声ばかりの運動に終始する傾向にある中で、町内会一体となつてのスポーツ活動で、汗を流し砂ぼこりにまっ黒になって肩をたたき合い、団結してとり組む姿がそこにあり、まさに町づくり人づくりの原点といえるのではないだろうか。

部落の中に安全な広場を作りスポーツ活動や公民館の集いや学習活動の場として定期的に開放して、暖かいボランティアの手がさしのべられるなど、地域ぐるみで知恵を出し合って行動に移すべき時であろう。

昭和52年度社会同和教育研修講座

延べ200人が参加

市教育委員会は、昨年度社会同和教育について地域の指導者になっていただくため、研修講座を6回開き、各地区から延べ200人のかたが熱心に受講されました。

これは受講者のかたから寄せられた感想文です。

社会同和教育研修講座に参加して

山代町 高峰善之

私は、この講座に参加し、回を重ねるに従って同和教育に対する理解が少しずつ深まって、皆さんとともに、この問題解決のために努力しなくてはならないと思いました。

民主主義の昭和の今日になっても、差別の現実が今なお生き続けていることを知って、自分自身の問題としてなおいっそう認識を深め、機会あるごとに皆さんにもこの問題の学習を呼びかけたいと思います。

去る2月に、私のところの分館で、社会教育課より指導に来てもらい学習会を実施したが、4分の1の出席でした。

同和学习会の目的を自分なりに書いて1枚の案内書を用意し90戸の家を戸別に訪問し、在宅の人には説明して届けたのですが、一般には無関心で取りくみがおくれていることを残念に思いました。

差別の歴史は江戸時代からのことであっても、現在全国では6,000部落、300万人の人が、生活環境や就職、結婚などの問

題できびしい差別を受けていることを思うとき、過去の問題でなく今日の問題として、しっかり取りくんでいかなければならないと思いました。

現地研修のときに、差別から立ち上がるために皆さんが努力しておられることを知り、お互いに理解しあって、職業の安定生活の向上、環境の改善などを図るために、市民全部が努力しなくてはならないと思いました。私たちは、部落問題を通して人権問題を真剣に考え、差別とは何かをしっかりと見きわめ、自分の立場だけでなく、他人の立場に立ってものを考え、お互いに人権を傷つけることがないようにしなくては、私たちみんなの幸せな生活はできないのではないのでしょうか。

同和教育の人、私たちも、日本の国に生をうけた日本民族であり、日本人であることを肝に命じて、差別のない明るい社会づくりに全市民一体となって取りくんでいかなければならないと思います。

同和教育の現地に学んで

黒川町 横井志恵子

昭和52年度の市同和教育研修講座に1年間、回数は少なかったけれど参加させていただき、たいへん有意義だったと感謝しまたいろいろと反省させられています。

私は、小学5年生までを福岡県の筑後市で過ごしました。当

時、筑後にも被差別部落があり牛馬の屠殺、下駄の歯がえなどを職業とする人々が住んでいられたようでした。

ある日、川べりの暗いじめじめした家に、病気になった同級生を2・3人でかわりばんこにおぶって連れて帰った思い出があります。暗い家の中から、ご両親が腰をかかめておどおどした様子で出てこられ、小学生の私たちに深々と礼をされたことが、いまだに忘れられない印象として残っています。

そうした昔の部落のことをよく知っていたので、1月19日の現地研修での被差別部落の皆さんのお話もよく理解することができました。皆さんのきびきびした態度や明るいやきもの工場、こざっぱりした家々や咲き乱れていた温室のカーネーションの赤や黄の美しさが、私の心を明るくほっとした気持ちにしてくれました。

同和教育や対策事業にたずさわっておられる方々の、なみなみならぬ努力の賜だと心の中でつぶやきました。

長い時代を、差別と偏見の中で暮らしてきた私たちですから一朝一夕で急に変わるものではないでしょうが、これからも機会を見つけて研修に参加し、意識の変革を図らなければならないと思っています。

一人ひとりが人権を侵し人の心を傷つける差別の罪と痛さを知り、私たちの身のまわりから差別をなくす努力を続けていって、もっと明るく住みよい社会が遠からず訪れてくるのではないかと思います。

◎年金コーナー

国民年金の

特別納付制度の活用を

7月から始まる国民年金の未納保険料の「特例納付制度」をご存知ですか。

一時の思い違いや忙しさにまぎれたり、経済上の理由などから、当然強制適用被保険者の資格があるのに、国民年金にまだ加入していなかった方や、保険料を滞納して時効にかかり年金権を失ってしまった方などについて、7月から2年間に限って未納保険料を払い込めば年金権が与えられるという、臨時の特別な制度ができました。

この制度は、保険料を納めなかった期間について1か月につき4,000円という普通の被保険者より相当高い保険料を払い込めば年金が受けられる仕組みです。

一時に納めにくい方のために期限内なら分納の方法も設けら

人権相談所を開設

法務局伊万里支局・伊万里人権擁護委員協議会は、次のとおり「無料特設人権相談所」を開きます。

人権・相続・家庭・借地借家不動産・その他の問題でお悩みの方は気軽にご相談ください。

▲日時 7月25日(火)

午前10時～午後3時

▲場所 中央公民館

▲相談担当

- ・人権擁護委員 菊地俊夫氏
- ・法務局伊万里支局職員

れています。

▲問い合わせ先 市役所市民課 年金係(☎③ 2111内線 215)

高齢者居室整備資金貸します

65歳以上の高齢者(親族であること)と同居するかたで、高齢者のための専用居室が必要であり、増築または改築を計画されているかたに、85万円を限度として、高齢者居室整備資金を貸し付けます。

貸付対象や申請書提出など詳しいことは、市役所福祉事務所社会係(☎③ 2111内線 261)へ。

電気工事士試験のお知らせ

佐賀県では、昭和53年度電気工事士試験を次のとおり行います。

▶試験の日時

①筆記 7月30日(日)10時～12時

②技能 10月15日(日)時間は筆記試験合格者および筆記試験免除者に対し通知します。

▶試験の場所 筆記、技能とも 県立佐賀工業高校(佐賀市緑小路1番1号)

▶願書提出期間 7月3日(月)～7月12日(水)

▶願書の請求・提出・問い合わせ先

目1番59号 佐賀県経済部工鉱課(☎0952-24-2111内線 2525)

市中小企業振興資金貸付制度のお知らせ

詳しくは市商工観光課へ

市は、市内中小企業近代化施策の一つとして「中小企業振興資金貸付制度」を設け活用を進めています。

融資の条件は次のとおりです

▲貸付限度額

○運転資金 300万円(特に必要があると認める場合は500万円)

○設備資金 300万円

▲貸付期間 5年以上(運転、設備資金とも)

▲償還方法 一括または月賦

(ただし、6か月以内の据置きができます)

▲貸付利率

○年利率 7.5パーセント(ただし、設備資金150万円以上借入れた場合は年率1.5パーセントについて3か年を限度として利子補給します)

▲貸付方法 証書または手形

▲保証人 2人以上の連帯保証が必要で

▲保証・担保 県信用保証協会の保証付です(保証料は市が負担します)

▲申込み先 市内各金融機関

(佐賀・親和・佐賀相互・九州相互・西日本相互・長崎相互銀行・伊万里信用金庫・佐賀西信用組合)

▲問い合わせ先

- 市役所産業部商工観光課(☎③ 2111内線 353)
- 伊万里商工会議所(☎3104)
- 市内各金融機関

愛の手で築く非行のない社会

7月24日（月）に講演会

7月1日から1か月間「地域活動の推進による青少年の非行防止」を重点目標に、社会を明るくする運動が展開されます。

市、市青少年問題協議会は、各町を単位に実施委員会を結成し、非行や犯罪のない明るい町づくりを推進します。

市民皆さんのこの運動への参加と協力をお願いします。

また、運動期間中の7月24日

中村一三氏による講演会が行われます。多数の参加をお待ちします。

▲日時 7月24日（日）

午後1時から

▲講演会場 市中央公民館

▲講師 麓婦人刑務所長

「中村一三氏」

青少年育成強調月間

7月21日～8月31日

夏は自然とともに青少年が最も活動的になる季節です。この時期に青少年が心身をきたえ、明るくたくましい人間に成長してほしいのは市民の願いです。

しかし、この季節は周囲が開放的で心もゆるみがちになり集



5月

貿易額は40億500万円で4月より4億3,900万円増。

輸出

28億8,000万円でギリシャ向け船舶1隻。

輸入

原木のみで11億2,500万円。

船舶の入港

日本船3隻、外国船14隻（パナマ11・リベリア3）

の計17隻で4月より7隻減。（唐津税関支署伊万里出張所）

団非行や事故が起こりやすくなります。青少年がスポーツや地域社会への参加活動など積極的な団体活動を行い、若者にふさわしい夏の生活が送れるよう総ぐるみの運動を展開しましょう。

7月の市民会館行事

- 10日（月）18時～22時
 - ・映画（九州電力伊万里営業所）
- 13日（木）12時～17時
 - ・社会保険説明会（唐津社会保険事務所）
- 13日（木）9時～17時
 - ・塩販売組合懇談会（専売公社佐賀営業所）
- 21日（金）17時～21時
 - ・竜谷大学合唱団演奏会（西本願寺佐賀教祖松浦組）
- 22日（土）13時～17時
 - ・第3回市連合PTA母親大会（市連合PTA母親委員会）
- 22日（土）13時～17時
 - ・佐賀女子高等学校地区父兄会
- 23日（日）17時～22時
 - ・高田好胤先生講演会（伊万里青年会議所）
- 30日（日）13時～17時
 - ・青少年芸術劇場、文楽「曾根崎心中」外（県文化課、市教育委員会）

「伊万里の古陶器展」

歴史民俗資料館で

伊万里といえばやきもので代表されるように、昔から多くの陶磁器が生産されていますが、一般的には伊万里のやきものは磁器のように思われています。

しかし、市内には磁器ができる以前から、南波多、大川、松浦、大川内など各地で陶器がさかんに焼かれ、すぐれた陶器や古窯跡も多数散在しています。

今回は、市内の古窯で焼かれ出所がはっきりした陶器を展示し、郷土の古陶器（高麗焼、古

唐津ともいわれている）について認識を深めていただくために「伊万里の古陶器展」を開きます。多数ご来館ください。

- 期間 7月19日～9月14日（日曜は休館します）
 - 時間 午前9時～午後4時
- 入場は無料です。なお7月1日から16日まで準備のため休館させていただきます。



「版画講座」を開きます

—— 初心者大歓迎です ——

市中央公民館は、7月から12月まで「版画講座」を開きます

初心者の方大歓迎です。版画の基本から自由創作活動まで行います。早めにお申し込みを。

▲ 期間 7月から12月まで10回

▲ 時間 午後7時～9時まで

▲ 第1回開講日 7月26日(水)

▲ 講師 七種重八先生

▲ 対象者 一般成人(学生を除きます)

▲ 経費 初回1,000円、以後材

税務大学校学生募集

税務大学校学生募集のため、国家公務員採用初級試験(税務職)が行われます。合格者の中から採用された人が、普通科研修生として入校し、給与を受けながら1年間の研修を受け、卒業と同時に税務署に勤務することになります。

▶ 受験資格 昭和33年4月2日から昭和36年4月1日までに生れた男子

▶ 願書受付 7月12日(水)～7月21日(金)

▶ 第1次試験 10月1日(日) 教養試験(高校卒業程度)・適正試験・作文試験

▶ 第2次試験 11月上旬～中旬の予定、人物試験・身体検査

▶ 採用予定人員 九州で約225名

▶ 願書提出先 人事院九州事務局(〒812福岡市博多区博多駅東2丁目11-1福岡合同庁舎内)

▶ 問い合わせ 伊万里税務署総務課(☎③-3147)

料代500円

▲ 申込み期限 7月15日

▲ 申込み予定人員 60人(定員になり次第締め切ります)

▲ 申込み・問い合わせ先

・市中央公民館(☎②7105)

好評の一坪図書館

昨年度の利用者延べ9,777人

昭和49年7月から、市民に幅広い図書利用を目標に、民家や事業所に市立図書館の本を寄託し、だれでも気軽に簡単に本を借り出せる「一坪図書館」を設置しましたが、利用者に好評で52年度は延べ9,777人の人が利用しました。

利用者の内訳は、こども56.9%、おとな43.1%でした。

なお、53年度の設置場所は次のとおりです。

◎一坪図書館設置場所

(敬称略)

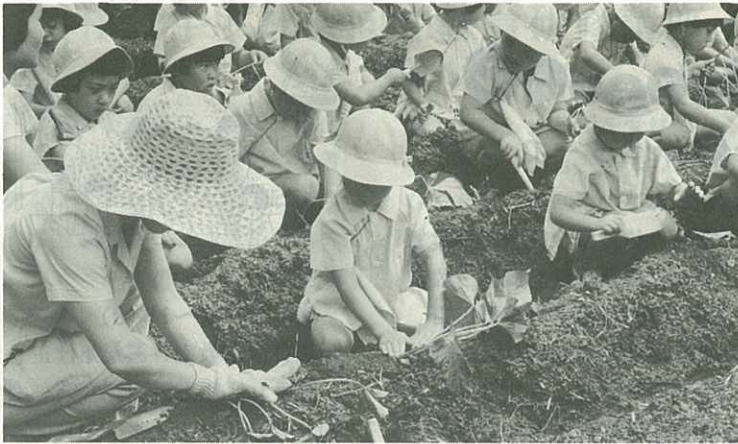
設置場所	管理事務者
岩谷	副島一子
伊向陽園	奥里順一
古賀	中島正信
白野公民館	貞方哲也
母子寮	波多野千代子
築港	満江洋介
黒川公民館	小島睦老
黒立目分校	崎田久枝
黒川名村団地	小林弘和
畑川内農協	小島善昭
波多津公民館	藤森安磨
波多津浦	樋口好次
木場	松下潤円
井野尾	高田イソエ

設置場所	管理事務者	
南波多	樋渡伊助 近藤チヨ 井手ナル 高田政雄 前田三角	
大川	大川公民館 駒鳴 片竹 立川 東田代	高添尚志 田口光司 福原稔 堀田治 坪内安衛
松浦	松浦公民館 上分 宿分 下分 長谷川被服	松尾邦忠 高田豊 原口弘 樋渡サダ子 川久保恵美子
二里	二里公民館 川東公民館 大里公民館 内の馬場 瑞穂町	古川軍二 立石輝子 田中敬之 前田淑子 前田正夫
東山代	東山代公民館 長浜 東大久保 福住 下分分校 日南郷分校 川内野 伊万里陶業	杉本正幸 森辰己 松尾久雄 川上順陸 田中静二 平田騏一郎 大野茂樹 金光洋子
山代	山代公民館 楠久 峯一	草場末雄 立石馨一 林(土)司
波瀬	波瀬公民館 浦之崎 西分 立岩	宮崎熊太郎 末永安紀 吉田ムメ 山本トモ
東洋	東洋ブライウッド	吉崎弘

◎県立図書館自動車庫庫

(偶数月の8日)

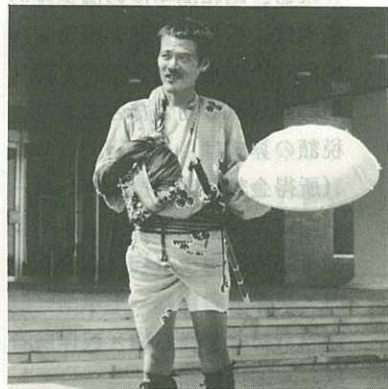
13時	黒川町名村寮	古賀謙之
15時	波多津町畑津	金子元久



▲久原保育園児サツマイモの植付け実習 久原保育園児（西山健三郎園長＝120人）が、自然観察の教材にしようサツマイモの植付け実習を行いました。園児も土いじりにお喜び。早く大きくなあれ。（6・26）



▲松浦町でゲートボールの会場づくり 松浦町老友会は、会員弁当持参で会場づくりに汗を流しました。土地は幸島庄三さんの提供です。（6・6）



▲鳥取の深沢さん股旅姿で全国一周 「身障者だから解雇！」に奮起して男一匹全国一周のキャンペーン。（市役所玄関 6・13）

▼川崎君が技能五輪大会で銅メダル 波多津町辻出身の川崎十四男君（20歳・愛知県在住）が、第16回技能五輪全国大会に出場“曲げ板金部門”でみごと銅メダルを獲得しました。



いま伊万里で



▲スーパー寿屋進出反対のデモ行進 伊万里寿屋進出反対期成会（田中武会長＝200店加盟）は、6月20日半日の抗議休業とデモ行進を行いました。（市役所前 6・20）



▲統計グラフ講習会 小・中学校の先生31人が参加。統計コンクールは9月4日締切りです。たくさんの応募をお待ちします。

交通事故〇への願い

交通安全フェスティバル

7月9日(日)国見台体育センターで

交通安全教育は、幼児から老人まで一生必要です。

特に、幼児・児童に対しては遊びを通して交通安全教育を実践することが最も効果的です。

このため、こどもとお母さんを中心に楽しく遊びながら正しい交通ルールを学び交通事故の防止を図ることを目的とした交通安全フェスティバルが開かれます。家族みんなが自由に参加できます。

今年はこの年の交通事故が多発しており、こどもの安全指導にはよい機会です。どしどしご

参加ください。

▷主催 佐賀県・佐賀県警察本部・佐賀県教育委員会・佐賀県交通安全協会・伊万里市

▷日時 7月9日(日)午前11時～午後2時

▷会場 国見台体育センター

▷催し物

- (1) みんなで歌おう (11:00～11:40)
- (2) ミニミニ運動会 (11:40～12:20)
- (3) アトラクション"演芸" (12:30～13:00)
- (3) 買物ゲーム"お母さんと一



緒,, (13:00～14:00)

(4) 自転車教室"あなたは正しく乗れますか,, (13:00～14:00)

(5) ものしりクイズ (11:00～

12:20)

(6) 君は時速何キロメートル?

"レーダーによるスピード測定,, (13:00～14:00)

※ その他 白バイとパトカーの展示(記念撮影)・交通事故写真展・落書きコーナーなどもあります。

国保税の計算法をわかりやすく

一市民

毎年7月に国保税の通知が来ます。お知らせの4ページに基礎控除以下の者には6割を軽減する旨の記載がありますが、私の納税額と計算が合いません。納税通知書とお知らせを見てしろうとでも計算ができるようわかりやすく書いてください。

また、均等制と平等制の単価が、納税通知書とお知らせとでは違っています。

お答え 市民部税務課長

「お知らせ」では、ご指摘のとおりじゅうぶんな説明ができず、また、平等制と均等制が昨年まで間違っ記載し、ごめい



わくをおかけしましたことをお詫びします。

軽減額については、前年度の平等制(11,100円)と均等制(8,620円)を基準として定めることになっています。

従って昭和53年度の軽減額の計算は

※所得金額が基礎控除額(20万円)以下の世帯は6割の軽減。

平等割(世帯当り) 6,660円

均等割(1人当り) 5,180円

※所得金額が20万円以上で、次の算式で得た金額よりも少ない

世帯は4割の軽減。

・20万円+(世帯主を除く被保険者数×16万円)

平等割(世帯当り) 4,440円
均等割(1人当り) 3,450円
(10円未満切りあげ)となります。

なお、昭和53年度の国保税の税率は、所得割 $\frac{4}{100}$ ・固定資産税割 $\frac{37}{100}$ ・平等割12,000円・均等割9,400円となっており、税額の算式は

(所得金額-基礎控除) $\times\frac{4}{100}$ +
(固定資産税額 $\times\frac{37}{100}$)+平等割12,000円+(均等割9,400円×被保険者数)-平等割軽減額-(均等割軽減額×被保険者数)=国保税額

なお、お気付きやわからないことがありましたら、お気軽にお問い合わせください。

(☎3) 2111 内線232)

日本脳炎は恐しい病気です

日本脳炎は、毎年6月から7月にかけて発生しています。

突然、38～40度くらいの高熱がでて頭痛がひどく、2日目から3日目には意識がなくなり、けいれんが起きます。

死亡率が高く、患者の20～50%が死亡し、治っても手足や口のマヒ、知能障害や言語障害などの後遺症が30%もあるという恐しい病気です。

日本脳炎は、蚊→豚→蚊→人の経路で感染します。

昨年、一昨年と県下では患者の発生はありませんでしたが、今年も発生防止のため、次のことを“家族ぐるみ運動”として実行しましょう。

●蚊の駆除

蚊にさされなければ日本脳炎にかかりません。ポーフラや成虫の駆除を近所と話し合っ、いっせいにいきましょう。

●適度の休養と疲労の回復

疲労の蓄積や直射日光に長い時間さらされることが日本脳炎発病の誘因になります。炎天下での仕事や遊びには必ず帽子をかぶりましょう。

睡眠はいちばんよい休養法です。

●食生活のくふう

夏はとかく体がだるく食欲がおとろえがちです。強化米、強化麦入りごはん、酸味、薬味を生かした料理、油を使った料理やスープ類をとり入れ、夏まけしないよう心がけましょう。

硬式テニス教室

7月22日～8月20日毎週土・日
市硬式庭球協会・市教育委員会は、7月22日から8月20日まで、毎週土曜・日曜の10日間硬式庭球教室を開きます。

▲対象者 人員 市内居住の初心者20人程度（一般男女）

▲会場 伊万里学園高校体育館横の市営コート

▲期間 7月22日～8月20日（毎週土・日曜日の10日間）

▲時間 土曜日 14時～16時
日曜日 8時～10時

▲参加料 500円

▲申込み期限 7月15日

▲申込み・問い合わせ先

・東新町 大塚スポーツ店内
伊万里テニスクラブ・会長大塚秀治（☎③2765）

・市教育委員会体育保健課（☎③2111内線464）

※ラケットは硬式テニス用を協会で準備します。

1歳6ヵ月児健康診査

▲対象者 51年12月生まれの幼児（市内全域）

▲日時と場所

7月20日（木）13時30分から14時30分までに受付

・市役所4階大会議室
▷身体の発育と栄養状況 ▷身体の疾病と異常の有無 ▷歯の疾病と異常の有無 ▷行動発達の状況と異常の有無 ▷生活習慣の自立、社会性の発達、しつけ、食事など

蚊の徹底駆除を！

胃ガン集団検診

▲対象者 40歳以上の方（胃の治療を受けている方、妊婦を除きます）

▲料金 250円

▲日時と場所

7月21日（金）波多津公民館

24日（月）大川公民館

28日（金）東山代公民館

・受付 8時50分～9時30分

・受診する方は前日の午後10時以降降水など口にしないでください。

子宮ガン集団検診

▲対象者 30歳以上の方（妊婦を除きます）

▲料金 250円

▲日時と場所

7月3日（月）向山公民館（山代西部地区）

14日（金）大川公民館

・受付 13時～13時30分

緑化教室

7月20日 市役所で

▲参加 市民の方ならだれでも参加できます。（受講無料）

▲日時と場所

・7月20日（木）10時～12時
・市役所4階大会議室

▲プログラム

「東洋蘭とエビネ蘭の栽培法」

くらしの知恵 クーラー冷やしすぎると健康に“毒”

炎天下の戸外から、冷房のよく効いた室内に入ったときの心地よさは何ともいえないものですが、かといって、冷やしすぎは健康によくないばかりか、電力の大きなムダになります。

私たちが、外気の温度に合わせて体温を調節できるのは、約摂氏6度の気温差が限度とされています。

ですから室内の温度は外気より摂氏5度程度低いのが健康上よく、暑いからといって温度を下げすぎるのは、体にもよくないし電力も余計に使うことにもなります。

冷房の適温は、摂氏26度以上がひとつの目安です。

仮に、冷房温度を摂氏2度上げると、電力は約2割節約でき

ます。この“2度アップ”が全国のクーラーのある家庭で1か月間励行されたとすると、その節約量は、約23万人が1年間に使う家庭用エネルギーに相当します。

節約は1人1人の心がけ—というわけです。

郵便局だより

お年玉賞品引換えは早く

年賀はがきの当せん賞品の引換え期間は7月15日までです。

早めにお引換えください。

立花台地への郵便は 新名称で

立花台地の名称が6月1日から立花台1丁目～4丁目に変わりました。郵便物の名あても新名称でお出してください。

(例) 〒848 伊万里市立花台
○丁目○番○号 ○○○○様

町別飲酒運転検挙者数

(53.5.31現在 伊万里警察署調)

町名	1月～4月	5月	計
伊万里	22	11	33
黒川	5	1	6
波多津	1	1	2
南波多	4	1	5
大川	2	3	5
松浦	2	0	2
二里	3	3	6
東山代	3	0	3
山代	3	0	3
(市外)	36	9	45
計	81	29	110

西有田町大山地区の 電話番号が変わります

— 7月19日午後2時から —

7月19日(水)午後2時から西有田町大山地区などの集団電話が、一般加入電話に切り替えられ、電話番号が変わります。

変わるのは、8,000台9,000台ですが、新しい番号は「西有田町臨時電話帳」で確かめておかけください。

なお、臨時電話帳(無料)をご入用のかたは7月10日から、伊万里電報電話局または楠久・久原・浦の崎・黒川・波多津・松浦・大川野・南波多の各郵便局でお渡します。

番組モニター募集

NHK佐賀放送局でテレビ・ラジオの番組モニターを募集しています。

モニターとは、佐賀放送局制作の番組についてご感想を1か月15～20回程度報告してもらうもので、期間は8月～11月の4か月間、謝礼は1か月8,000円です。

応募ご希望の方には「応募案内」を送ります。返信用50円切手を同封して、〒840 佐賀市内2丁目15～8 NHK佐賀放送局モニター係に、7月10日までにお申込みください。

狩猟者講習会

詳しくは猟友会事務所へ

昭和53年度の狩猟者講習会が開催されます。

現在、狩猟の免許を持っており期間満了で更新される方(経験者)、および今年度新しく免許をとろうと思っている方(初心者)は受講してください。

なお、経験者の方は今回受講しないと狩猟ができなくなりますので忘れず受講ください。

詳しくは、伊万里猟友会事務所(☎②3650)にお問い合わせください。

日時と場所

▲経験者の部

- ・8月17日(木) 8:30～12:30
- ・伊万里市民会館

▲初心者の部

- ・8月22日(火) 8:30～17:30
- ・23日(水) 8:30～12:30
- ・武雄商工会議所

次の方からご寄付をいた
だきました。厚くお礼申し
上げます。(敬称略)

緑化基金へ

◆篤志寄付

。老万円 伊万里さつき愛
好会 代表原勝美(さつき
展示即売会の売上げ金の一
部を)

社会福祉事業費へ

◆香典返しを寄付

。川久保重夫(山代町久原
二区 亡妻シカノ)
。江里義治(黒川町牟田
亡伯母久二子)

。山口ヌイ(大坪町祇園町
亡夫浅市・市老人クラブ連
合会指定)

。百武勝美(松浦町提川
亡父勝麻)

。古竹フサミ(黒川町立目
亡義兄善一)

。山口伊助(松浦町中野原
亡妻ナツ)

。島田日出男(松浦町下分
亡母トキ)

。岸 金江(新天町三五―
三二 亡夫祐次郎)

。山口正人(立花町野田
亡妻美智子)

。高瀬謙爾(大川町大川野
亡母初代)

。吉永光敏(二里町吉野
亡母エミ)

。田中豊一(木須町木須西
亡母ハマ)

。西念寺(大坪町古賀 亡
西念寺住職井手隆峯)

。大串和子(二里町八谷崩
亡父茂一)

。松尾正敏(大坪町屋敷野
亡母キチ)

。小林シズノ(二里町大里
亡夫芳政)

。桑原シヅ(二里町川東
亡夫良次)

。吉田是義(黒川町大黒川
亡母マサヲ)

。松尾鶴次(山代町向山
亡母キチ)

。石橋ヒロ子(山代町久原
三区 亡夫弘)

。吉田利男(黒川町奥野
亡母コト)

。村上政広(山代町楠久津
亡父熊市)

。永島ミツ(山代町鳴石
亡夫實)

。木須公雄(木須町木須東
亡父辰一 身障児父母の会
指定)

。天野トキ(伊万里町上土
井町 亡夫直吉 市老人福
祉センター指定)

。金子久子(山代町東分
亡夫勇一)

。太田ヨシエ(山代町鳴石
亡夫為辰)

◆篤志寄付

。八千円 牧野敏昭(東京
都 伊万里警察署経由)

。式万円 山口菊代(二里
町大里 病気のお見舞返し
として)

。壹千円 溝上義隆(松浦
町桃川)

。五千壹百貳拾六円 徳田
ピアノ教室 代表徳田レイ
(おさらい会の募金を)

。参万壹千五百円 教法寺
門信徒一同(新鷲上人隆誕
会のチャリティーバザール

の益金を市手話の会指定)
(累計一四万二、三二六円)
教育振興奨励基金へ
◆香典返しを寄付
。高瀬謙爾(大川町大川野
亡母初代)
。松尾正敏(大坪町屋敷野
亡母キチ)
。山下恵子(山代町峰 亡
義母タツ)
。佐々木光代(脇田町陣内
亡夫久遠)
。井本甚一郎(南波多町重

ありがとう



ございました

橋 亡祖母モシヲ 波多川
小指定)

。中村義任(南波多町開拓
亡父正 波多川小指定)

。松尾隆幸(山代町久原一
区 亡妻良子 山代東小指
定)
(累計二九万五〇八一円)

水道事業緑化資金へ

◆香典返しを寄付

。森山陽子(松島町四二
―二 亡夫茂)

市民病院建設資金へ

◆篤志寄付

。拾万円 山口 晃(松浦
町下平 病気お見舞返しと
して)

体育振興奨励基金へ

◆篤志寄付

。国見台野球場に公衆ヘビ
ンク)電話一基 三光印刷
代表松尾浩(新天町長茂)

。壹万円 中島絃一(新天
町六五四)

。式千円 匿名(ソフトボ
ール大会審判手当の一部を)

。参万円 体育指導委員協
議会(体育指導委員報酬の
一部を)

。国見合運動公園にタマツ
ゲ二十本とカイズカイブキ
十本を植樹 伊万里青年会
議所 代表木寺秀樹

大坪地区公民館建設資金へ

◆香典返しを寄付

。松尾政敏(大坪町屋敷野
亡母キチ)

波多津公民館
施設整備資金へ

◆香典返しを寄付

。田中茂雄(波多津町中山
亡母サノ)

篠崎喜久夫(波多津町浦
亡父熊太郎)

南波多公民館へ

◆香典返しを寄付

。岩永鎮雄(南波多町原屋
敷 亡父治助)

大川公民館

町づくり推進資金へ

◆香典返しを寄付

。堀田辰義(大川町長野
亡父大八)

二里公民館

町づくり推進資金へ

◆香典返しを寄付

。桑原シヅ(二里町川東
亡夫良次)

山代町コミュニティ
センターへ

◆香典返しを寄付

。土井安弘(山代町城 亡
父加津次)

。永島ミツ(山代町鳴石
亡夫實)

。山口鉄男(山代町久原一
区 亡母シカ)

(昭53・6・17現在)

こどものページ

まつうらげんじ そうせい ねん 松浦源氏創成から830年

史跡山の(ン)寺

833年もの長い歴史をほこり、いまま東山代町川内野に、「松浦源氏」のおもかけを残す山の寺を、これまで出版された本や文献などをもとに組んでみました。

山の寺は市の重要文化財

市の重要文化財・史跡として知られる「松浦源氏創成期遺跡・山の寺」は、今から833年前まで、松浦党がおおよそ430年間栄えたところです。

現在、山の寺はうっそうとした椎の原生林に囲まれ、当時のおもかけを残す山祇神社（山の寺神社）や初代源久墓・二代源直夫妻墓・三代源清墓、釈迦堂、東西南北方角の池、山の寺塔、千人塚などが、こもれ陽の中にひっそりとたたずんでいます。

山の寺の伝承によれば、源久の子である源直が、1145年に、山の寺城と山代町に飯盛城を築き、東山代町に政庁（重館）を置いて山の寺城を本拠とし、国見岳山ろく日南郷から辻の堂蛇古場にいたる広大な原野に牛や馬を放牧していました。

また、山の寺に守護神山祇神社を建て、父源久の壺をまつて松浦一族の宗廟としました。



▶山の寺の入口にある東参道鳥居◀

このあと直は、東山代町に和田城と今も残っている青幡神社、白幡神社などを建てました。

山の寺城は、直の父久の居城であった梶谷城（松浦市今福町）飯盛城、和田城の3城が前線基地で、ほぼ宇野御厨内陸部の中



▶松浦党の初代党主源久をまつる山祇神社◀

央にあたり強力な砦でした。松浦党の太祖である源久の領地は、上下松浦の田畑2,230ヘクタール、直の領地は宇野御厨750ヘクタールでした。

松浦党は私たちの祖先

当時松浦地方は、農耕はあまり盛んでなく、海産物や貿易、牧畜に大きたよっていました。南朝鮮との交易も歴史は古く、腰岳から出る黒よう石は4,000年前（縄文中期）から南朝鮮に輸出されていたことも証明されています。

これまで数百年来、山の寺の山祇神社は農業、漁業者には豊作と豊漁を、鉱山林業者には山の富を、商工業者には繁栄をさずける神と信じられており、毎年12月1日が大祭日、5月5日は山の寺松浦党祖まつりが行われています。

私たちの祖先である「松浦党」の遺跡の中を歩けば、長い歴史の重みと、一族一党（48家）が結束して築き上げた繁栄と文化が、深い眠りの中からつわもの（兵）のざわめきが聞こえ、一度はおとずれてみたくになります。